

安全登山最優先の山行を!

梅雨が明け、夏山ビック山行の季節が到来しました。昨年度
の山岳遭難は、過去最高だった
2010年をわずかに下回りましたが、それに次ぐ史上2番目の
ワースト記録でした。

個人山行を計画中のメンバ
も多いかと思いますが、安全登
山最優先がTTCの行動基本指針
です。遭難しないための未然予
防策を厳守ください。

① 遭難者の50%強は60歳以
上。体力を過信せず、余裕のある
登山計画。心筋梗塞や脳卒中
による遭難も多発しています。
健康に不安のある方は、事前に
医者にご相談すること。健康管理
は自己責任で確実に実施!

② 単独登山の遭難時死亡率は
20.2% (複数人パーティ: 8.3%)
と2.4倍の高リスク。単独登山
は絶対やめましょう!

③ 遭難時の救助要請の64.5%
は、現場からの無線通信(携帯
電話または無線)。携帯電話は
登山の必携品(softbankは不適、
docomoがベスト)。予備電源と防
水パックも必携品。

④ 登山届(家族、TTC、地元
警察宛)は必ず提出しよう!

⑤ 登山計画立案とは入念な事
前調査に基づいた危険回避予
防措置を講じることです。

新規メンバ募集パンフレット

TTCメンバ募集パンフレット
を100部作成し7/18に
WILD-ONE厚木店に置かせてい
ただきました。厚木市広報にも
募集案内掲載順番待ち中です。

岳友から募金拠出金預かり

8本爪アゼンをTTCメンバが譲り
受けた際の礼金1,000円がKさん
から東日本大震災拠出金として
TTCに託されました。

山行実施結果報告

★富士宝永山(定例)★6/25
(土)日帰、マイクロバス利用。天候:
曇後霧、参加13名。CL/計画:
SL、会計:、救護: **スタッフ名削除**。
天候がいまいち。

★雄国沼・デコ平湿原(提案)★
6/30-7/1;1泊2日、**心**たへり山
行、マイクロバス利用、天候:晴/曇、
参加8名(内ゲスト2名)。CL/計
画:、SL、会計:、救護: **スタッフ名削
除**。ニッコウキスゲとワスレガ
の群落&温泉を堪能。

★霧ヶ峰(定例)★7/15(日)日帰、
マイクロバス利用、天候:雨後曇、参
加16名(内ゲスト1名)。CL/計
画:、SL、会計:、救護: **スタッフ名削
除**。花が少なかった。

★北7薬師岳(提案)★7/20-
7/22;2泊3日、マイクロバス2台、天候:
雨。参加9名。CL/計画:、SL、
会計:、救護: **スタッフ名削除**。悪
天候の中、全員そろって薬師岳
頂上を踏む。

至近の山行予定

◇北7船窪岳・烏帽子岳(提案)
★★★7/27(金)-7/29(日)2泊3
日、マイクロバス利用。申込4名。CL、SL/
計画:、会計:、救護: **スタッフ名
削除**。2日目ハート&ロングコース。

◇北7穂高岳縦走(提案)★★★
☆7/28(土)-7/30(月);2泊3日、
マイクロバス利用。申込8名。CL/計
画:、SL、会計:、救護: **スタッフ名削
除**。高度感ある岩稜縦走。

◇加賀白山(提案)★★8/4-8/
7;往復夜行バス利用1泊2日。
申込13名。CL、SL、会計/計画:
救護: **スタッフ名削除**。

◇富士山(提案)★★9/1-9/2;1
泊2日、マイクロバス利用、申込8名。CL/
計画:、SL:、会計:、救護: **スタッ
フ名削除**。

◇南7南部縦走(提案)★★★☆
8/12-8/17、公共交通(A)千枚岳
-光岳(6泊);申込3名。CL、SL、
会計/救護: **スタッフ名削除**。
コース&行程の大幅変更あり。

山の花、野の花

ニッコウキスゲ(正式名称:ゼ
ンテイカ【**禪庭花**】(リ科(キ
スゲ科)ワスレガ属の多年草)

ニッコウキスゲは別名で、正式名称ゼン
テイカという。本州では高原に咲くが、東
北や北海道では海岸近くでも見られる。
花期は6/上~8/上。草原・湿原に群生
して山吹色の絨毯のようで美しい。高
さ50~80cm、花茎の先端コラップ状の大
きさ10cm、花弁6枚の花を数輪つける。
朝方に咲き夕方にしぼんでしまう一日
花。国指定の特別天然記念物として、
尾瀬(大江湿原)、霧ヶ峰、雄国沼、駒
止湿原((南会津)が指定されている。北
アルプス等の草原や湿原でもよく見かけ
る。近縁種にヒメカヅウ、ヒメマカヅウ、ム
ササキスゲ、エゾキスゲ、ユキスゲ等が知られて
いる。台湾では金針または黄花菜の名
で食用に供される。新花の百名山では
鳥海山の花として紹介されている。



2012..6.30 裏磐梯雄国沼湿原の群生地



2012.7.21 北7薬師岳太郎平付近に咲くキスゲ

(B)千枚岳-聖岳(3泊+予備1日);申込5名。CL、SL/会計:、救護:スタッフ名削除。

◆北7燕岳・餓鬼岳(提案)★★

★9/28-9/30;2泊3日。ハイエス利用。申込10名。CL、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。

◆蓼科山(定例)★★8/25(土)日帰、ハイエス利用、申込7名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。

◆西丹沢畦ヶ丸(定例)★☆☆9/8(土)日帰、マイクバス利用。申込16名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。

◆北7笠ヶ岳(提案)★★★10/6-10/8;2泊3日。マ缶利用。申込9名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。

◆袈裟丸山(提案)★★10/21(日)日帰、ハイエス利用。申込11名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。

山行中止のお知らせ

立案者兼CLの都合により、以下の3件の山行を中止します。参加エントリーされたメンバーには、何卒ご了承のほど宜しくお願い申し上げます。

- ① **奥秩父東沢** 7/21-7/22
- ② **北ア劔岳北方尾根** 9/1-9/5
- ③ **北ア奥又白池** 9/22-9/23

安全登山豆知識

H23年(2011)の山岳遭難概況

この6/21に警察庁生活安全局地域課から「平成23年中における山岳遭難の概況」が公表されたので、その概要についてレビューする。なお、文中の()内の数値は、ことわりがない限り一昨年(2010年)のデータである。

遭難発生件数 1830件(1942件)、遭難者数は2204人(2396人)で、そのうち40歳以上の中高年は1696人[77%]、また、60歳以上に絞ると1118人[51%]を占める。また、死者行方不明者は275人(294人)、うち中高年251人[91%]で、山で遭難死している10人中9人以上は体力のない中高年である[60歳以上の死者/行方不明者

は全体の69%を占める]。発生件数・遭難者数は2010年が過去最高で、昨年はそれに次ぐ2番目の多さで、相変わらず、遭難件数/遭難者数の漸増傾向が続いている。遭難発生県別ワースト3は、長野県227件、北海道138件、富山県116件で、相変わらず南・中・北アルプスと八ヶ岳のある長野県が突出して多い。

目的別の遭難者数の内訳は、①登山73%(71%)、②山菜・茸採り17%(20%)で、両者合計で90%を占める。中高年に絞ると登山による遭難が5%少なく、山菜・茸採りが5%多い。

遭難の様態は、①道迷い41.6%、②滑落16.7%、③転倒14.4%、④病気6.6%、⑤疲労5.8%と続く。山菜・茸採りの遭難様態は道迷いが大半であることを考慮しても、登山者の道迷い遭難も20%程度と推定され、登山の遭難様態の1位であることには変わりはない。また、病気・疲労による行動不能が併せて12.4%あり、その大半は中高年登山者と推定される。中高年主体の我々TTCメンバーは、普段からの健康管理、筋力トレーニング、無理のない登山計画(一日の正味歩行時間を6時間以内に留める)等が重要である。

山に想う

良き思い出を作ってくれる山歩き

#060 指名削除

40歳から山に登り始めて、教科書どおり多摩の山から始まり、そして丹沢山系を歩き、それをこなすと奥秩父の山々に出かけて行きました。南アルプスの山々をテント山行したときは、ザックが重いしアップダウンもあり辛かったけど良い思い出となりました。

山歩きは一人で行っていましたが、2005年5月にTTCに入会させていただき、北海道から南・北アルプスや九州までの山々を会員の皆さんと山行させていただきました。

良き山行ばかりでしたが、中でも印象に残っている山行は、2009年12月30日から翌年1

月2日までMさんご夫妻に同行した広沢寺から山中湖まで行った3泊4日のハードアルパイトで大変だった丹沢大縦走。

2010年7月17日から20日までKTさんとSTさんと槍ヶ岳から大キレットを通り奥穂高まで歩いたハイカーとしては難易度の高い山行やTTC15周年記念で2011年7月23日から28日まで行われた後立山リレー登山があります。

まだまだ、印象深い山行はあるのですが、特にまた歩いてみたい山があります。それは、2008年7月10日から14日までCLのMSさん、MKさん、YMさん、MMさん、SEさん、KTさん、STさんと8名のパーティー行った北海道の旭岳からトムラウシ山まで山中3泊4日(下山後更に1泊)の山行です。何故また行きたいかといいますと、咲き乱れるコマクサとミヤマキンバイ、エゾハクサンイチゲの花々が競演していた高根ヶ原。化雲山の山頂手前ではチングルマのじゅうたんが出迎えてくれた。圧巻だったのが、小さな池塘の後ろに雪渓がありその奥に岩々が折り重なり、遊歩道にはお花畑が織りなす景観は、素晴らしいの言葉だけで片付けていいのかと思う日本庭園でした。北沼分岐からトムラウシ岳を巻いて南沼のテント場で泊まった時に、霰(あられ)が降ってきて寒かったが、良い経験をしたと思います。良きメンバーと良き景観に恵まれた北海道の山行が今でも心に甦ってきます。また、あの花々や日本庭園に出合っていたいと思っています。

入会してからの山歩きを振り返ると楽しいことばかりで、良い思い出作りができています。健康の増進にもつながっています。今後もTTCの皆さんと共に歩きたいので、よろしくお願ひいたします。

今回は(氏名削除)さんの登場です。

8月例会:

夏休みにつきお休みです。